

# ニコンイメージングセンター超解像セミナー

近年、最先端のバイオ研究や材料開発においては微細構造の解析を行うニーズが高まってきました。この状況を鑑み、下記日程にて超解像イメージングセミナーを開催いたします。奮ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

## 「シナプス可視化による脳の機能解明 — 新しい光学顕微鏡と電子顕微鏡技術」

講演者：岡部 繁男 教授

東京大学・大学院医学系研究科 神経細胞生物学分野

日時：2015年1月29日(木) 17:30 ~ 19:00

(座長: 北海道大学ニコンイメージングセンター長 根本 知己 教授)

場所：北海道大学電子科学研究所 1階 会議室

(北キャンパス・循環バス「電子科学研究所前」下車)

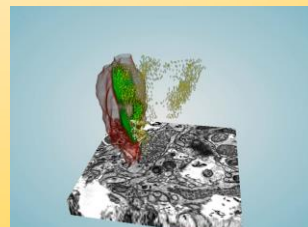
また、本セミナーでは岡部先生のご講演の後、ニコンインステック株式会社の担当者が、微細構造のイメージングに役立つ超解像顕微鏡 (N-SIM) とシリアルブロックフェイス走査電子顕微鏡 (SBF-SEM) についてご紹介します。

※N-SIM：既知の空間周波数を持つストライプ状の照明パターンを照射して生じるモアレ縞を読み取り、画像処理で細かい構造体の形を復元する「構造化照明顕微鏡法」を採用しています。本法により、従来の光学顕微鏡の空間分解能を2倍に向上させ、115 nm以下の構造可視化します。

※SBF-SEM：走査型電子顕微鏡内に高精度のウルトラマイクロームを搭載し、データ取得を行う装置です。樹脂に包埋した試料を連続的にSEMイメージングすることで、3次元微細構造を可視化できます。



N-SIM



FE-SEM 3View



お問合せ先：北海道大学  
ニコンイメージングセンター  
大友・小林  
TEL: 011-706-9442  
e-Mail: nic@es.hokudai.ac.jp

ニコンインステック株式会  
社札幌営業所  
安藤・新保  
TEL: 011-281-2535